

静岡県立大学 新春恒例短歌会 vol.10

歌人 染野太郎氏を迎えて



さびしいときみが言うときさびしさは消えない虹のようでさびしい

こころよりも青くて広い海である青といふことをしばしおもへば

悲しみはひかりのやうに降りをれど 会ひたし夏を生きるあなたに

講師紹介： 歌人。1977年生まれ。第一歌集「あの日の海」(2012)で第18回日本歌人クラブ新人賞を受賞。第二歌集『人魚』(2016)、第三歌集『初恋』(2023)。くどうれいん氏との歌集『恋のすべて』(2025)。「まひる野」所属。大阪在住。

2026年 1月10日(土)

14:00 ~ 16:00 Zoomでの開催

兼題： **〈恋〉** を詠む

特別ゲスト
作家・実石沙枝子氏

短歌の投稿〆切は、1月6日（火）以下の細川アドレスまで

☆講師・選者に歌人染野太郎氏をお迎えして、恒例の新春短歌会を開催します。今年の兼題は「〈恋〉を詠む」。異性への〈恋〉、同性への〈恋〉、二次元の〈恋〉——〈恋〉にもさまざまな形があります。皆さんの〈恋〉を詠みこんで、あなたの「いま」を歌にしてください。短歌に興味がある、自分も歌を作ってみたい、と思っている人はぜひご参加を！

歌会では作者名を伏せて投稿歌を配付し、合評会を行います。連絡先、所属、氏名をお忘れなく(教職員の方もぜひ)。投稿者には招待アドレスを送ります。

お問い合わせ：国際関係学部 細川光洋 (hosokawa@u-shizuoka-ken.ac.jp)